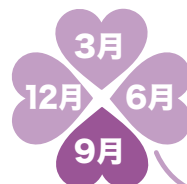


議 会 だ よ り

筑紫野

今回の定例会



11/1

2025
No.210

10万市民に議会を

聴く 見る 動く チーム議会



今回の表紙題字は、福岡県立武蔵台高等学校書道部の生徒さんにご協力をいただきました。ありがとうございました。



目次

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ●決算審査 2 | ●委員会報告 6 |
| ●一般質問 10 | ●議会報告会 18 |



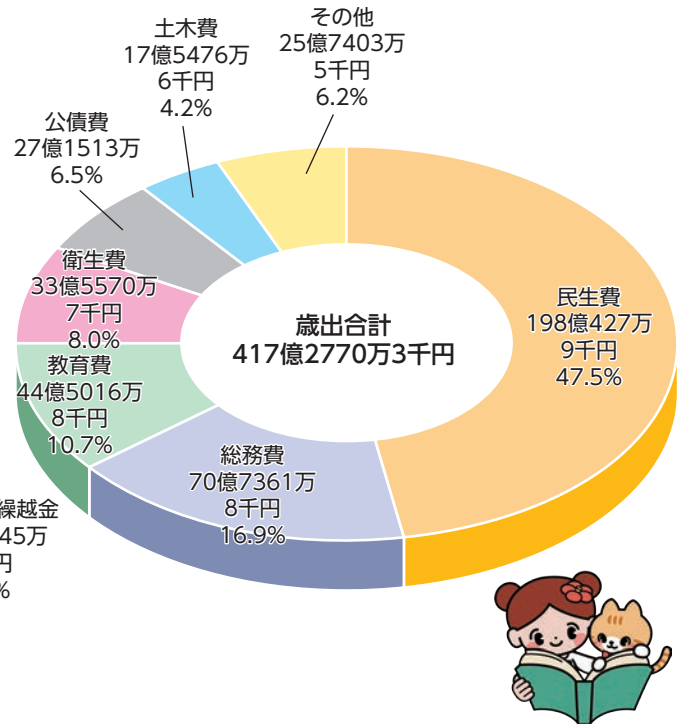
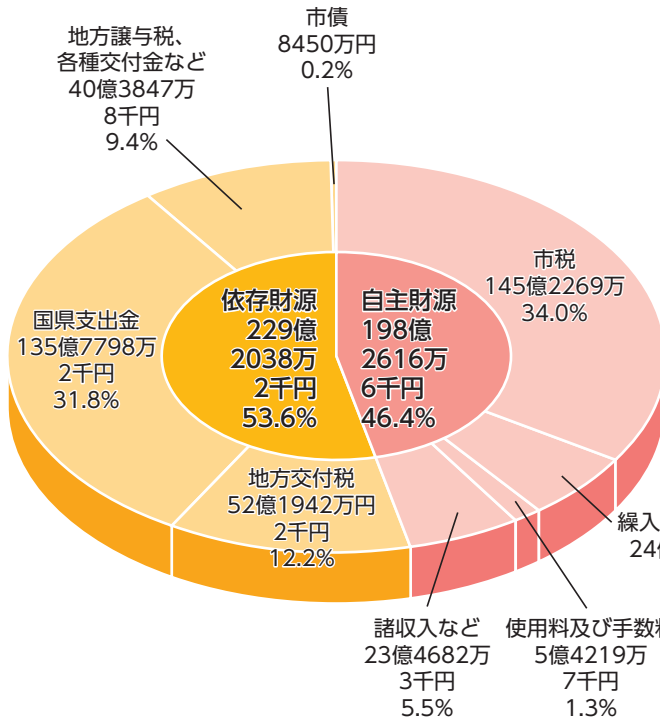
福岡県筑紫野市議会

令和6年度 一般会計決算

賛成多数
認定

歳入 427億4654万円

歳出 417億2770万円



●各会計の決算額は？

※万円未満は切り捨て

	歳入（収入）	前年比	歳出（支出）	前年比
一般会計	427億4654万円	増	417億2770万円	増
特別会計	210億2002万円	増	206億4702万円	増
合 計	637億6656万円	増	623億7472万円	増

一般会計歳入歳出決算は翌年度に繰り越す財源を引いて9億5785万円の黒字となっています。

一般会計歳入全体は、前年度比9.0%（35億4344万円）の増加、

一般会計歳出全体は、前年度比10.6%（39億9930万円）の増加となっています。

増加の主な要因は、歳入では地方創生臨時交付金、歳出では定額減税調整給付金支給事業が増加したことによるものです。

●財政指標の近隣市との比較は？

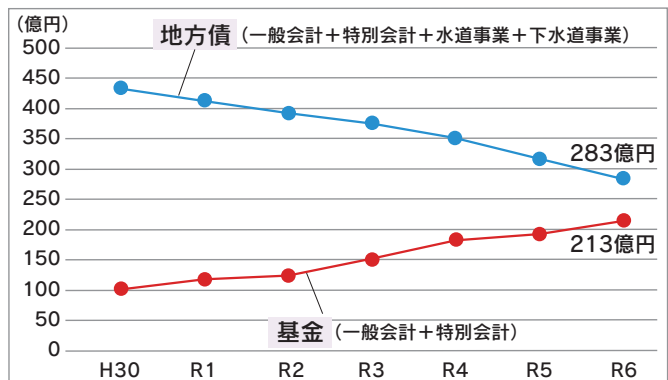
	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
財政力指数	0.742	0.725	0.770	0.630	0.668
経常収支比率	88.1%	88.0%	86.9%	94.9%	95.3%

財政力指数は、市の財政力を示す指数で、「1」に近く、さらに「1」を超えるほど財源に余裕があるとされています。昨年度に比べて、0.004ポイント減少しました。

経常収支比率は、比率が低いほど、財政構造に弾力性があるとされています。人件費、物件費、扶助費に充当した一般財源の増などにより昨年度に比べて、0.4ポイント増加しました。

筑紫野市は、実質公債費比率などの健全化判断比率を見ると前年度に引き続き財政状態は健全であると判断できます。

●市の貯金と借金はどうなっている？



地方債（借金）は昨年度に比べ、約32億円減少しました。基金（貯金）は昨年度に比べ、約21億円増加しました。



このように
使いました

417億円



9月12日、16日、17日における決算集中審査では、8部門23課から79項目の詳細な説明を受け、予算の執行状況と行政効果を確認しました。審査では次年度予算に向けた工夫・改善の必要性に留意しながら質疑を行いました。

人が育まれ、活躍できる子育て・教育のまちづくり

保育所申込者数及び利用定員の状況

問 入所保留児童数の増加に対し、どのような対策を講じていくのか。

答 まずは保育人材の確保に取り組み、既存保育所等の定員の弾力的運用による対応を行いたいと考えている。また、施設整備については、全国的な少子化の状況を踏まえ慎重に判断したいと考えている。



学校別教職員欠員数の推移

問 議会としても令和6年2月に筑紫地区5市で連携し、教員不足解消について定数増などの対策を講じるよう県教育委員会に要望したところであるが、欠員は常態的になっている。抜本的な解決策について、市はどのように考えているのか。

答 教職員を志望する方が増えることが課題解決につながるとの認識のもと、市としては教職員が働きやすい職場環境の整備に努めているが、全国的な問題であるため、今後も国、県、市がそれぞれの役割を果たしていく必要があると考えている。



市民が織りなすスポーツと文化のまちづくり

生涯学習センターにおける映像音響機材の状況

問 購入から相当年数が経過しているものが見受けられるが、更新予定はないのか。

答 使用可能なものは適切なメンテナンスを行うことで可能な限り使用の方針ではあるが、開館から25年経っているため、計画的な機器の更新を図る必要があり、専門業者の意見を聞きながら順次更新していきたいと考えている。



自然をまもり未来を育むまちづくり

ごみ袋の新たな取り組み

問 令和6年度から取り組んでいる「つくしちゃん護美（ごみ）袋」の状況は。

答 レジ袋として使用した後、可燃物用ごみ袋として活用できるごみ袋であり、令和6年度は試用期間として2万枚作成し、1万9500部を引き渡したところである。
一方で、本社直轄スーパー等は取り扱いの可否について単独での判断が難しいとの声もあったため、本社への働きかけが今後の課題であると考えている。



強みをいかした多様な産業で賑わうまちづくり

経済対策事業住宅改修工事補助事業 1199万7千円

事業内容

地域経済の活性化及び市民生活の安定化を図るため、市民が市内の施工業者によって住宅の改修工事を行う場合に費用の一部を補助します。



問 補助金申請額が約半年で予算額に達しており、希望される方はまだいたものと考えてるが、さらなる拡充に向けての考えは。

答 令和7年度は予算を300万円増額しており、申請状況も令和6年度と同様のペースで推移しているため、その進捗を注視し、今後の事業規模について検討していきたいと考えている。

支えあい、暮らしに寄り添う福祉のまちづくり

福祉タクシー料金助成事業 986万6千円

事業内容

在宅の重度の心身障がい者に対し、タクシー料金の一部を助成することにより、日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図ります。



問 タクシーチケットが足りない人への手立てについて、どのように考えているのか。

答 令和6年度からチケットの利便性向上を図るため、交付枚数を初乗り運賃48枚から500円券66枚にするなど、運用方法の見直しを行っており、今後3年間程度は利用実績の推移を注視していきたいと考えているが、引き続き他市の取組状況等を参考にしながら、検討していきたい。

安全安心で快適な暮らしを支えるまちづくり

交通事故件数及び対策内容

問 交通安全教室や交通安全パトロール等のソフト面の対策はされているが、道路改良等のハード面の対策については、どのように考えているのか。

答 危機管理課が把握している交通事故件数や実施している対策内容について、ハード面を担う所管部署と情報共有し、連携して取り組んでいきたいと考えている。



政策実現のための市民目線の行財政運営

ふるさと応援寄附金の状況

問 寄附額が前年度から約4億円増加しているが、要因は。

答 本市の特産品がポータルサイト上で上位に掲載されるよう、広告展開やプロモーション活動を行ったことが要因のひとつであると考えている。



コミュニティ運営協議会補助事業 5108万5千円

事業内容

各コミュニティ運営協議会に対し、「地域コミュニティづくり交付金」を交付することにより財政支援を行っています。



問 令和6年度予算審査の際に、各コミュニティの部会活動の充実を目指し、市がリーダーシップを発揮していきたいと述べていたが、どのようなことに取り組んだのか。

答 大きな課題である地域での人材確保に向け、市とコミュニティが一体となり、各部会との共催事業や、コミュニティセンター主催講座等を通じて、地域での人材発掘、人材育成に努めた。

《委員長報告（抜粋）》

令和6年度の事業執行については、予算審査常任委員会の議論を踏まえながら取り組んだことに加え、物価高騰対策では6回もの補正予算を編成し実施しました。また、国等の財源を活用するとともに市税や地方交付税などの一般財源が増加した結果、約9億6千万円の黒字、及び基金の増加等にも寄与する結果になったものと考えている、と執行部から説明がありました。

委員間討議では、3日間の集中審査を通して感じたことなど、様々な意見が出され、令和6年度の決算を受け、令和8年度の予算編成に反映されるべく活発な議論が行われました。

①区長及びコミュニティ運営協議会について

業務量が大きな負担となっているため、次年度の予算編成にあたっては、区長報酬及びまちづくり交付金の充実並びに業務内容の見直しが必要であること。

②子育て支援について

待機児童の解消に向け、入所保留児童数にも着目し、必要に応じて支援の検討をする必要があること、また、現在進めている様々な施策の更なる拡充が必要であること。

③児童生徒の健全育成について

課題に対する早期解決が重要であるため、スクールソーシャルワーカー等、専門スタッフの適切な配置が必要であること、また、読書活動の推進を図るため、学校図書館の計画的な整備が必要であること。

④脱炭素社会の推進について

国が掲げるカーボンニュートラル達成に向け、市が実施するゴミ減量やリサイクル、再生可能エネルギー設備の普及や森林整備等の取り組みを拡充する必要があること。

⑤農林業の振興について

農業問題は国にとって最も重要な課題であるため、市として有害鳥獣対策等の施策により、就農環境を整備し、就農者を支援する必要があること、また、森林環境譲与税を有効に活用し、市の財産である森林を守る必要があること。

⑥経済対策について

空き店舗対策補助事業や地域活性化商品券補助事業等において、市内全域、また、より多くの市民に効果が及ぶような方策を検討する必要があること。

以上の点を重要課題として共通認識とすることを確認しました。



横尾決算審査特別委員長

議案

届出保育施設等第3子以降保育料助成事業などに係る補正

可決

概要

一般会計の予算に7億6374万円を増額し、総額を437億945万2千円とするものです。

歳入の主な内容は、民生費県補助金3050万9千円、基金繰入金3626万6千円の増額などです。

歳出補正の主な内容は左表のとおりです。

委員会での質疑

問 子どものための教育・保育給付事業及び届出保育施設等第3子以降保育料助成事業

答 子どものための教育・保育給付事業、認定こども園、小規模保育所については、入所の申込を受ける際に周知する。基準適合届出保育施設、企業主導型保育事業所については、県から対象施設に周知される。

問 第1子としてカウントされる年齢に上限はあるか。

答 保護者への周知は、保育所、認定こども園、小規模保育所については、入所の申込を受ける際に周知する。基準適合届出保育施設、企業主導型保育事業所については、県から対象施設に周知される。

主な歳出補正の予算額

※万円未満は切り捨て

事業名	事業概要	予算額
基金積立事業	令和6年度決算剰余金を財政調整基金へ	4億7892万円
	令和6年度に寄付されたふるさと応援寄附金において、当該年度に積み立てできなかった残額を創生振興基金へ	1億813万円
子どものための教育・保育給付事業（保育）	第3子以降保育料無償化に伴い、扶助費を増額	182万円
届出保育施設等第3子以降保育料助成事業	第3子以降保育料無償化に伴い、届出保育施設等第3子以降保育料助成事業補助金を新設	3087万円
産後ケア事業	利用者の増加に伴い、委託料を増額	660万円
生徒指導総合推進事業	スクールカウンセラーが想定より多く派遣されているため、報償費を増額	233万円
二日市小学校校舎増改築事業	基本設計の結果により、一部工事を前倒しして行う必要が生じたため、単独工事費を増額	7253万円



問 来年度から「こどもも誰でも通園制度」も始まるため、人口減少や少子化を踏まえながら、まずは保育人材確保による体制整備に取り組んでいきたいと考えている。

答 市としては漏れがないよう広報等でも周知したいと考えている。

産後ケア事業

問 宿泊型サービスについて、ホテルや温泉施設等との連携した取り組みは検討しないのか。

答 ホテルについては、本市には大規模なビジネスホテルがないため、難しいと考えるが、温泉については、既に取組んでいる他市町村の状況を参考に、可能な範囲で検討していきたいと考えている。



二日市小学校校舎増改築事業

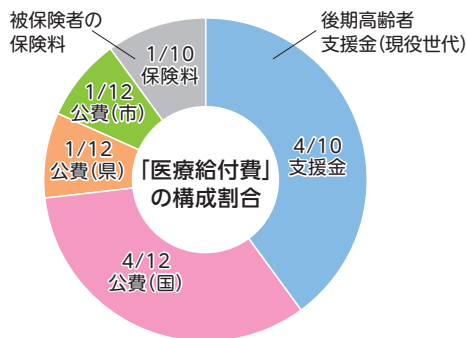
問 移設・撤去工事における遊具及び樹木の取り扱い。

答 必要な遊具は、グラウンド内の別の場所へ移設するが、樹木は植え替えができないため伐採となる。伐採後の、木材の活用については、学校にも検討を依頼しており、環境教育につなげていきたいと考えている。



増改築後の二日市小学校校舎のイメージ

総務市民常任委員会



概要 後期高齢者医療制度は、主に75歳以上の高齢者を対象としています。

令和6年度の歳入総額は、31億6242万7千円、歳出総額は、30億9677万4千円です。

総医療費は「窓口負担額」と「医療給付費」で構成されます。

医療給付費の構成割合は左の通りです。

現役世代は自分自身の保険料に加え、後期高齢者の保険料を支援する構造になっています。

議案 令和6年度後期高齢者医療 被保険者数増

認定

1人当たりの医療費			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総医療費	147億9285万7千円	156億9964万7千円	160億1244万1千円
被保険者数	13,226人	13,969人	14,671人
医療費	111万8千円/人	112万3千円/人	109万1千円/人

被保険者数の推移と総医療費及び1人当たりの医療費は次の表の通りです。

答 後期高齢者医療の幅広い世代の方で75歳の方が、比較的に比重が増え、結果として1人当たりの医療費が減ったと推察している。

問 1人当たりの医療費が下がっているが、要因は。

委員会での質疑

調査 市役所前ふれあい広場の活用は

概要

ふれあい広場の運用基準は次の通りです。

- ① 市主催の行事
- ② 市議会主催の行事
- ③ 市民団体主催の行事

なお、準備等を除く車両の乗入れは禁止です。また、近隣住民への不快となる騒音・振動を発生することや営利目的のイベントも使用不可としています。

委員会での質疑

問 令和6年6月の委員会、ふれあい広場運用基準があるためキッチンカーの乗入れは今後の検討するとのことだったがその後は。また、普段から使用できる設備と災害時に有効な設備の両立が理想と考えるが、かまどベンチや遊具、運動器具の常設を検討することはできないか。



市役所前ふれあい広場

答 キッチンカーなどの車の乗り入れは構造的には問題ないが、歩行者と車の導線が重なり、イベント中に移動することが問題であるため、条件を付する必要があると考えている。かまどベンチや遊具を常設することは、平時・災害時においても行政サービスの拠点として位置付けており、特に災害時は、救護物資置場、救護車両停留所、災害ボランティア拠点の想定をしているため、今のところは考えていない。

報告 参議院議員選挙の投票結果

概要

令和7年7月20日に執行された参議院議員選挙の投票率は、前回の参議院議員選挙の投票率54.9%から約6%上昇しました。福岡県内では第3位の投票率となり、「市」の中で最も高い投票率という結果となりました。投票者数は、下表の通りです。

委員会での質疑

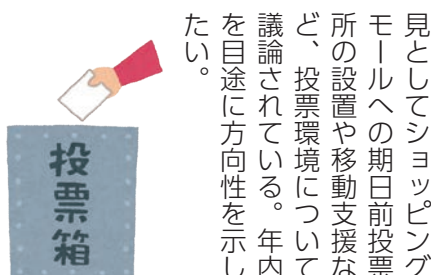
問 期日前投票と当日投票所での投票数がほぼ同じ割合だがどのように分析しているか。

答 この割合は全国的な傾向であり、今回は投票日が三連休の中日であったことから、前もって投票しようとした人が増えたものと分析している。

問 期日前投票所増設の検討は。

答 選挙管理委員会では審議を進めている。意

令和7年7月20日執行 参議院福岡県選出議員選挙 投票結果						
選挙当日有権者数	当日投票者数	期日前投票者数	不在者投票者数	在外投票者数	投票者総数	投票率(%)
87,410人	29,002人	24,034人	339人	17人	53,392人	61.08%



議案
令和6年度
介護保険事業特別会計決算

認定

概要

歳入総額は77億7436万5千円、歳出総額は76億846万7千円です。

65歳以上の第1号被保険者数は、毎年増加し、令和6年度末は28,317人となっており、このうち要介護認定者数が4,449人です。要介護認定率は15.7%で、40歳から64歳までの第2号被保険者を含めると4,521人が要介護認定を受けています。

介護保険料の約9割は年金からの天引きで、収納率は毎年向上し、令和6年度の収納率は、令和5年度から0.21%上昇し98.87%と高い収納率となっています。

委員会での質疑

問 保険給付費支払準備基金の残高が平成24年から約3倍の約6億円になっている。令和

3年からの4年間、取崩しがない中で積立を続けているが、この現状は健全なのか。

答 基金残額の約6億円は賛否両論ある。総事業費からすると1割弱ではあるが、何らかの事象が起き、給付が急増する場合、3年間でバランスを取っていく方針である。よってさらに積み上げていくのか、第10期の計画に反映させるべきなのか今後の課題としたい。

受給者数及び保険給付費

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第1号被保険者	27,660人	28,083人	28,317人
サービス受給者数	3,906人	4,033人	4,035人
保険給付費	63億5334万3千円	66億6110万3千円	68億5903万7千円

報告

小学校水泳授業の民間委託

概要

水泳授業を民間プール事業者に委託すること、猛暑対策や維持管理等の課題解決が可能と考えており、今後の取組は、令和8年度から市内全11小学校を対象に、水泳授業の外部委託を予定しています。

本市に隣接する太宰府市・小郡市のスイミングスクールに確認したところ、本市の児童を受入可能であることが確認できました。

来年度からの実施に向けて、今後事業者や小学校と具体的な協議を進めていきます。

なお、中学校では水泳の部活動を実施したり、教科担任制をとっているため、状況を見ながら外部委託に最適なタイミングを見極めたいと考えています。

委員会での質疑

問 委託費用はどの程度になるのか。

答 概算で年間7500万円程度になる。

問 民間委託が完了した後、現在のプールはどう取り扱われるのか。

答 費用対効果も見極めながら、今後の利用方法を検討する。

問 移動手段をどう確保し、経費は大体どの程度見込んでいるか。

答 移動手段は、民間プール会社が持っているバス等を使用し、その経費も含めた委託を検討している。



調査

放課後児童クラブの現状

概要

筑紫野市の放課後児童クラブでは、大規模校を中心に国の基準である「1人当たり1.65㎡以上の専用区画」を満たしていない施設があります。特に二日市小学校や二日市東小学校、筑紫小学校では、在籍児童数が多く、狭い環境での運営が課題となっています。今後は学校の増改築やプレハブ増設などで改善を進める予定です。

問 1. 65㎡を満たしていないクラブへの対応は。

答 空き教室の追加や難しい場合は増築で対応を検討する必要があります。

問 預かり中の状況は把握しているか。

答 現状は把握していないため、確認の仕方等含め検討する。

問 就学援助対象者で昼食提供を利用する場合、減免措置はあるか。

答 現状は全額自己負担となっている。

また、長期休暇中には、令和6年度夏から昼食提供を導入しました。外部事業者に委託し、希望者が1食450円で利用できます。令和6年度の夏休みには約4,600食が利用され、現在も継続されています。



下水道事業の損益（税抜）	
収入	22億1995万8千円
支出	19億3822万3千円
純利益	2億8173万5千円

下水の使用料単価と汚水処理原価	
使用料単価	171.8㎡/円
汚水処理原価	157.7㎡/円
経費回収率	108.9%

水道事業の損益（税抜）	
収入	19億6873万6千円
支出	17億6808万1千円
純利益	2億 65万5千円

水道の供給単価と給水原価	
供給単価	213.4㎡/円
給水原価	206.9㎡/円
料金回収率	103.1%

下水道事業の収支も、2億8173万5千円の純利益となり、前年度に引き続き黒字となっています。

水道事業の収支は、2億65万5千円の純利益となり、前年度に引き続き黒字となっています。

概要

議案

上下水道事業は黒字
老朽管更新は

可決
及び
認定

委員会での質疑

問 上下水道の老朽管更新は、令和6年度の実績で進んでいくと、100年以上かかるペーシングだと思いが、管の耐用年数が40年程度であることを踏まえ、現状の3〜4倍ほどのペースで更新を進めない間に合わないのでは。

答 現在、第1期・第2期老朽管更新計画をもとに約110km分の延長を対象として更新を進めている。その中でも管の口径が200mm以上の管路や病院、市役所、消防署など重要施設への管路を優先的に行っており、令和11年度に工事が完了する見込みである。

また、口径が150mm以下の管は、破損時の影響が比較的小さいと想定されるため、耐用年数40年の1.5倍の60年を想定して、工事を実施することを検討している。

報告

『天拝の船』

リニューアル
皆が楽しめる日本一の遊具に

概要

1. 新しい「天拝の船」のポイント

① 船の全長は約60mとなり、日本最大級の帆船遊具



② フリーフォールの垂直落下高は6mとなり、日本一の落下高



6mフリーフォール（船体後方）

③ インクルーシブ遊具を設置し、誰もが楽しめる遊具



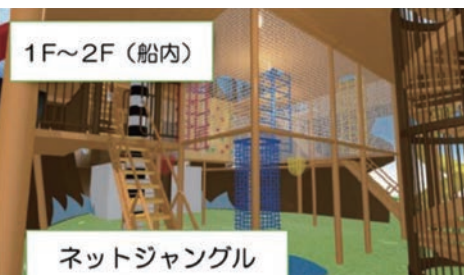
1Fインクルーシブエリア（船内）

④ 利用者（小学生アンケート）で希望が多く寄せられたブランコ、クライミング遊具、すべり台、ジャングルジムなどを設置



インクルーシブ遊具（芝生広場）

⑤ 安全基準に適合する安全な遊具



ネットジャングル

2. 事業者の選定

総合公園遊具等更新事業は公募型プロポーザル方式で次の項目を審査し、最優秀者を決定しました。

① プレゼンテーション、ヒアリング
② 小学生審査
③ 価格審査

この事業は、子どもたちの意見を最大限に反映したものとなり、新しい「天拝の船」は小学生審査で人気の高い遊具となっています。

3. スケジュール

撤去工事は9月24日から実施し、基礎工事、設置工事を経て、3月上旬の完成、3月下旬の完了検査を予定しています。

委員会での質疑

問 遊具の維持補修はどのように対応するのか。

答 点検は、施工者から15年間の計画と初めの5年間は無償で点検を行う提案を受けている。

補修は、安全性に配慮し市が責任を持って適切に行う。

問 それぞれの遊具に対して、年齢制限や身長制限の看板設置は行わないのか。

答 それぞれの遊具に対して注意事項が記載してある看板等を設置する予定である。

一般質問 市政を問う!!

9月定例会の一般質問では、15人の議員が26題目にわたり質問しました。
質問答弁の内容については議員本人が要約しています。

質問題目一覧

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると録画中継が見られます。

■ 西村 和子 議員 P.11

- ①中学校の部活動改革について
- ②全国学力テストから見える教育環境の課題と改善について

■ 古賀 新悟 議員 P.11

- ①本市が行うべき平和事業について
- ②市民の市民プールに対する要求について

■ 八尋 一男 議員 P.12

- ①防犯カメラ設置推進について

■ 段下 季一郎 議員 P.12

- ①子どもの権利相談室について
- ②子育て支援の充実について
- ③中学校の制服について
- ④犯罪被害者支援条例について

■ 坂口 勝彦 議員 P.13

- ①本市の少子化対策に向けた結婚支援の取り組みについて

■ 榎木 孝一 議員 P.13

- ①地域防災計画について
- ②手話施策推進法について

■ 佐々木 忠孝 議員 P.14

- ①総合体育館建設の実現について

■ 山本 加奈子 議員 P.14

- ①予防医療について

■ 宮崎 吉弘 議員 P.14

- ①学校図書館の読書環境について

■ 前田 倫宏 議員 P.15

- ①屋内プール施設
- ②小・中学校の空調設備

■ 辻本 美恵子 議員 P.15

- ①災害時等要援護者の避難訓練について
- ②子ども子育て会議について

■ 春口 茜 議員 P.16

- ①長期休暇中における食のセーフティネット強化について

■ 吉村 陽一 議員 P.16

- ①小・中学校体育館の空調設備設置について

■ 赤司 祥一 議員 P.16

- ①市民のシビックプライド・愛着心向上に向けて

■ 田中 允 議員 P.17

- ①平等寺下村地区の交通混雑の解消について
- ②天拝坂地区等からの路線バス廃止による交通対策について
- ③学校給食の滞納状況について
- ④西の都の日本遺産復活に向けて

会派

写真下の()は
所属会派

つくし野→つくし野
市民会議→市民会議
公明党→公明党筑紫野市議団
(-)→会派に所属しない議員

質問の内容に合わせたSDGsアイコンの表記



部活動地域展開



西村 和子
(市議会議員)

地域展開に伴う 方針等の変更は

答 現時点では

変更する予定はない



問 県主催のセミナーにおいて部活動の「地域移行」から「地域展開」へと変更し、方針や計画の変更が示された。であれば、「地域展開」への変更に伴う、本市の方針や計画も変更、もしくは修正されるべきと考えるが。

答 国が取りまとめる「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」において、理念等をより的確に表すため、「地域移行」から「地域展開」に名称の変更をされており、内容が大きく変わったものとは捉え



中学校部活動

ておらず、現時点では変更する予定はない。

問 取りまとめの内容は「移行」から激変し、まちづくりが謳われており、矛盾を感じ、当事者である生徒の希望実現を目指すには、方針や計画の見直しは今しかないと思うが、見解は。

答 方針等は現時点では変更する予定はなく、部活動地域展開実行委員会において、部活動地域移行実施方針に基づき、本市の実情に応じた効率的、かつ適切な地域展開に繋がっていき、苦手意識の解消につなげていくものと考えている。

全国学力テスト

問 女子の理数系の苦手意識は、学校教育で



小学校理科の授業

はないことに起因する課題であるところに課題の大きさと難しさがある。市としても広く市内で課題を共有し、課題と対策を検討していくことが求められると考えるが、見解は。

答 第3次ちくしの男女共同参画プランに基づき、社会制度・慣行等の見直しに向けた啓発の推進等、社会における無意識な思い込みを解消する取組を実施していくことで、苦手意識の解消につなげていくものと考えている。

市民プール



古賀 新悟
(一)

市民プールに 対する考えは

答 民間事業者の動向を

踏まえ総合的に検討



問 市民からの市民プール利用の要求はどのような形で寄せられているのか。

答 まちづくりへの提案においては、令和5年度に5件、令和6年度に3件、令和7年度の現時点で3件、スポーツ推進計画策定時のアンケートで体育館に次ぎ、屋内プール整備の要望が多かった。

問 市民プールの存在意義についてどのようなように考えているのか。

答 他自治体において整備された施設に対し、本市住民の利用を促進することは、慎重である必要がある。

問 他市の市民プールの市外住民の利用料の割り増し分を補助してはどうか。



いるが、多額のランニングコストに加え、維持管理費が高額であるなどの様々な課題があることから、慎重に検討すべきと考えている。

てなすべきことは。

答 戦争の惨禍が二度と繰り返されることのないように、命の尊さ、平和の大切さを継承し、人類共通の願いである世界の恒久平和の実現に努めていくことが肝要であると考えている。

問 「8・8 筑紫平和シンボル継承のつどい」は、本市の事業とすべきでは。

答 戦争の記憶を継承するために地域で始まり語り継がれてきたことを尊重し、地域での取組として継続されていくことに重要な意味があると捉えている。

戦争の残痕と平和の継承

問 非核・平和都市宣言をした本市の平和への思いと、平和に向け



徘徊死対策



八尋 一男
(つくし野)



防犯カメラ設置推進を

答 行政区の設置相談は適宜丁寧に対応する

問 徘徊による死亡者が再発したが、市はどのように思っているか。

設置要望に対し容易に対応できる制度設計にすべきでは。

答 ご家族・ご親族の皆様に対し、心からお悔やみ申し上げる。防犯カメラの映像は、その活用には一定の制限が課されているが、行方不明者の足取りを追うための重要な手がかりのひとつと考えている。

答 令和5年度から行政区からの要望を募った防犯カメラ設置の補助を開始しており、令和7年度は前年度から10台分増額し20台分予算化している。行政区からの設置相談については適宜、丁寧に対応をしていく。

問 市管理の防犯カメラ設置台数は、コミュニケーション運営協議会毎に何台か。

問 個人宅設置に対しても防犯カメラ補助金を制度を拡充すべきでは。

答 現時点においては考えていないが、今後の検討課題とする。

問 市で予算を確保し、行政区長等からの



家庭用防犯カメラ

子どもの権利



段下 季一郎
(市議会)

子ども家庭センターが
取組を進める

「子どもの権利相談室」
設置を



宗像市子どもの権利相談室
「ハッピークローバー」

問 生涯学習課のヤングテレフォンを所管替えし「子どもの権利相談室」を設置すべきでは。

子育て支援の充実を

係機関団体と連携を図り、子ども条例やセンターの紹介、場合によっては、子どもヘリドモの権利について説明する面談などを行っている。今後の「子ども・若者」を対象とした相談体制の在り方は、関係課と検討していく。

答 ヤングテレフォンは、不安や悩みを抱える子どもや保護者等に対する相談業務を行っており、現状では相談件数が増加しているため、所管替えについては慎重に検討すべきと考えている。

こども家庭センターが中心となって、子どもの権利を守る取組を進めており、学校や関

問 陣痛タクシーは、車内で破水する心配をせずに利用してもらえよう、市が吸水シート等の備品をタクシー会社に提供し、車内のクリーニングが必要になった場合は、クリーニング代を助成する仕組みである。導入すべきでは。

答 導入は、タクシー事業者が行うものになっている。今後、出産



犯罪被害者支援条例の制定を

問 犯罪被害者支援条例を制定すべきでは。

答 本市では、犯罪による被害で悩んでいる人のため、市公式ホームページで各種相談先や関係機関を紹介するなど取組をおこなっており、条例制定は現時点では考えていないが、近隣自治体等の動向を注視していく。

本会議と委員会の会議録閲覧はこちらから

※ 9月定例会会議録は令和7年11月中旬以降に閲覧可能となります。



本会議会議録



委員会会議録

結婚支援



坂口 勝彦
(公明党)

交付金を活用し結婚支援を

答 現在の取組を継続する

問 未婚率や婚姻件数の推移と少子化との関係について、どのように分析しているか。

答 本市の未婚率の統計データからも男女ともに未婚化と晩婚化が進んでいることが伺え、少子化に影響をあたえる要因のひとつと分析している。

問 他自治体では、独自に婚活イベント等を導入して成果を上げているが、本市の現状の取組や課題は。

答 市単独での取組はないが、福岡県出会い・結婚応援事業事務局による市町村連携イベントへの協力の他、市内事業者等に対する

出会い・結婚応援団体の登録推奨などに取り組んでいる。課題は、福岡県の取組がまだ多くの方には知られていないのではないかと考える。

問 地域少子化対策重点推進交付金を活用し、結婚支援重点推進事業を取り組んでいく。

答 市単独で行うには規模も小さいため、まずは、現在の取組を継続しながら福岡県とともに、結婚を考えるきっかけづくりや出会いのバックアップに取り組んでいく。

問 市単独で行うには規模も小さいため、まずは、現在の取組を継続しながら福岡県とともに、結婚を考えるきっかけづくりや出会いのバックアップに取り組んでいく。

答 市単独で行うには規模も小さいため、まずは、現在の取組を継続しながら福岡県とともに、結婚を考えるきっかけづくりや出会いのバックアップに取り組んでいく。



災害への対応

災害時の緊急避難場所の整備を



榎木 孝一
(つくし野)

問 災害の危険から命を守るため、緊急的に避難する場所の確保は、全市民、特に高齢者、障がい者、子ども、妊婦等にとり切実な課題である。地震や土石流・地すべりなど種別に応じた緊急避難場所指定等の整備が不十分では。

答 災害の危険から命を守るため、緊急的に避難する場所の確保は、全市民、特に高齢者、障がい者、子ども、妊婦等にとり切実な課題である。地震や土石流・地すべりなど種別に応じた緊急避難場所指定等の整備が不十分では。

問 手話に関する専門人材の養成・確保など、手話に関する施策を総合的に策定・実施する責務を有するとなった。本市の課題は。

手話施策推進法

急避難場所の重要性は一層高まっているものと認識している。指定の箇所はあるが、今後も災害種別や地域の特性に応じた避難場所の指定など整備について検討を進めていく。



答 全国各地において甚大な被害をもたらす自然災害が多発しており、災害から市民の生命を守るための指定緊

答 手話施策推進法の制定により、多様な場面で手話通訳が求められることが予想され、人材の不足が懸念される。基礎的な技能習得が目標の手話奉仕員養成講座を、より多くの市民が受講し、修了できるよう、開催方法の検討を進め、人材確保

問 9月23日が手話の日とされた。趣旨にふさわしい行事の実施方針は。



に努め、ボランティア団体と協働し、子どもをはじめ幅広い世代に向け、手話の習得につながるような取組を展開したい。

答 市広報やSNSを通して「手話の日」を広く浸透させることや、市民図書館において、手話や聴覚障がいに関する図書の紹介及び啓発の特設コーナーを設けている。今後、手話に関する理解と関心を深める取組を進める。

インターネットで本会議の映像を視聴できます。

本会議開催中には生中継で、過去の本会議は録画中継でご覧いただけます。会議名、議員名、会派名や用語から目的の本会議映像を検索できます。筑紫野市議会ホームページをぜひご活用ください。

筑紫野市議会

検索



総合体育館



佐々木 忠孝
(一)



一体的なスポーツ施設の整備を

答 早期実現に向け検討を進める

問 利便性の良い場所に、総合体育館を中心とした一体的なスポーツ施設の整備を目指すべきでは。

問 スポーツ施設の早期実現について、市長の見解は。

答 現在、スポーツ推進審議会の意見を踏まえて「スポーツ施設整備基本構想」を策定中であり、この構想において今後の本市のスポーツ施設整備の方針等を定めることとなる。策定後に候補地の選定と併せて、事業費の財政上の検証等を行いつつ、必要なスポーツ施設の整備を検討していきたいと考えている。



市長 第七次総合計画の重点施策として「豊かな心と絆を育むスポーツの振興」を掲げており、その実現に向けては、市民のニーズに応じるべく総合体育館を中心とした一体的なスポーツ施設の整備が重要であると考えている。「スポーツ施設整備基本構想」策定後には、その内容を踏まえ、市民の皆様や議会のご理解とご協力を頂きながら、最適な候補地の選定や事業規模等を確定し、早期実現に向けて検討を進めていきたいと考えている。

予防医療



山本 加奈子
(公明党)



子宮頸がんHPV検査の予定は

答 国県の体制整備の動向を注視し調査研究

問 国は5月、一次予防でもあるプレコンセプションケア「推進5か年計画」を策定した。福岡県は、全国初のプレコンセプションケアセンターを設置したが市の見解と取組は。

接種もインターネット申請ができないか。

答 定期接種で事前申請が必要なものはインターネットで申請ができるよう、手法の検討やシステム環境の整備を進めていく。

答 体と心、性の健康を考えるヘルスケアであり結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくりや機運を醸成する重要な取組。国の動向を注視し県の取組に協力していく。若者世代へのチラシ配布に加えSNSを活用した啓発も検討していく。



@FUKUOKAPRECON

Instagram

問 带状疱疹ワクチン

答 検査機関の体制整備や検査の精度等、様々な課題があるため、市民にとって有益な検査となるよう国県の体制整備の動向を注視し、先進事例を調査・研究していく。

学校図書環境



宮崎 吉弘
(公明党)



図書標準への取組は

答 今後も予算の確保を行っていく

問 こどもの読書によってどのような効果があると考えているか。

答 子どもたちの豊かな成長に向けて、読書活動は重要であると認識している。

問 学校図書館の蔵書に対して、子どもたちの満足度は。

答 新たに購入する図書の選定に当たっては、児童生徒から「読みたい本のリクエスト」をとり選定時の参考にすると、子どもたちが図書館の蔵書に興味を持ってもらえるような工夫に努めている。

問 廃棄図書の選書はどのようにしているのか。



答 各学校に配置している図書司書を中心に、学校で行っているが、学校図書コーディネーターの各学校への巡回により実施方法にばらつきがあることが分かったため、マニュアルを作成し、廃棄図書選書の統一化と効率化を図っている。

問 近年の物価高騰のことを考えると更なる学校図書購入措置交付金の活用が必要では。

答 今後も学校図書館図書標準達成に向け、予算の確保を図っていく。

学校の空調整備



前田 倫宏
(つくし野)

早急に体育館の 空調整備を

答 補正予算も視野に
前倒しして取り組む



問 体育館・武道場の授業や部活動等で、中止や短縮などの影響が出ている。熱中症対策は、大型扇風機等の使用等であるが、それで抜本的な改善が見込まれるのか。武道場も空調整備を検討すべきと考えるが、見解は。

までに市内全ての小中学校の体育館に空調を設置するのか。子ども達の安全面や避難所の役割を果たす機能として、早急に空調整備すべきでは。

市長 補正予算も視野に、前倒しで取り組むよう指示している。スケジュールはモデル校の調査後、検討してお示しする。各年度2校といった悠長なことではなく、可能な限り早期に小中学校全校への体育館空調の設置が完了するよう取り組んでいきたいと考えている。

答 抜本的な改善につながるものではない。武道場も含めた空調整備に向け検討している。

問 体育館の空調設備で、筑紫地区と比較した場合の整備状況は。

答 大野城市・太宰府市が令和6・7年度に設置を進めている。那珂川市が8・9年度、春日市は9・10年度に設置予定である。

問 筑紫地区の中で一番遅いと考える。いつ



筑紫野中学校体育館

プール施設

問 市内に屋内プール施設がないことから、市民は他自治体のプール施設を利用しての実態があり、暫定措置として、料金助成制度を導入できないか。

答 料金助成制度は、当該自治体や住民の理解を得る必要がある事など課題も多く、困難であると考えている。今後、小学校プール授業の民間委託の方針を示すことで、民間事業者の参入意欲に繋がるものと考えている。その動向を踏まえ、民間事業者が有する専門的な知識などを視野に入れ、総合的に検討していく。



当事者の参加



辻本 美恵子
(市民会議)

子ども・子育て 会議の増員を

答 必要に応じて増員も
検討していく



問 子ども・若者の意見を聴くことは重要と認識し課題と捉えているので、その手法について研究し登用についても検討したいとの事だが、いつ頃をめどとして検討されるのか。

答 令和8年度中に子ども・若者等の新たな委員を登用することを検討し政策への反映に繋がるよう努めたい。

問 「子どもまんなか社会」を実現するために、子ども・若者の最善の利益を考えながら政策立案を行う時、どのような取り組みを考えておられるのか。

市長 先進自治体の取り組みを踏まえ、子ども・若者等の当事者の意見反映に必要な措置についても検討していく。高校生との懇談会



子ども家庭庁発行の報告書

避難計画に基づく 避難訓練の取組

問 支援が必要な方を想定した避難訓練が「避難計画に基づいて実施」と明確に示すことで、避難計画作成への理解が進むのではないかと。市として避難訓練をモデル的に実施し

てはどうか。

答 要支援者や地域の支援者が主体となって取り組んで頂けるよう、個別避難計画の策定内容により必要に応じて支援を行っていききたい。

問 今年度から、ユニティ運営協議会や自治会でこの情報を活用し、避難計画を確認する避難訓練をすることができると理解してよいのか。

答 再度、登録申し出のあった要援護者の情報について順次地域に提供する予定で、地域での訓練に活用いただきたい。



夏休みの食事



3 すべての人に健康と福祉を



春口 茜
(市民会議)

制度として検討する考えは

答 子どもたちの声を拾えるよう努める

問 給食が止まる長期休暇中に栄養と見守りの空白が生じている。このことを児童福祉法や筑紫野市子ども条例の理念に照らして、子どもの権利の保障や検証についてどう示すのか。

答 子どもの権利については、当然守られるべきものと考えているため、支援を必要とする子どもたちに応じた適切な支援・助言等で、権利の保障を行っている。

問 他自治体の先進事例を調査・参考にし、子どもの食のセーフティネットを制度として検討する考えはあるか。



答 総体的な支援となる「子どもの食のセーフティネット」については、他自治体の先進事例を調査研究する。一方で、こども家庭センター等の関わりがなく、食の支援を必要とする子ども達がいることも否定できないため子どもの貧困対策に関わる関係課と連携を図り、こども家庭センターの社会福祉士等の資格を有する相談員が、子ども食堂などの地域の支援の場を訪問し、子どもたちの声を拾えるように努めていく。

体育館エアコン



4 質の高い教育をみんなに



吉村 陽一
(市民会議)

小・中学校体育館にエアコンを

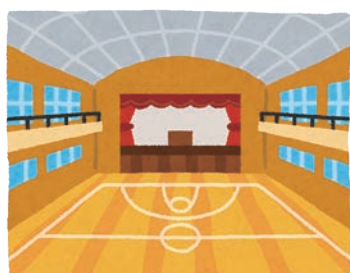
答 重要な課題、可能な限り前倒しで進める

問 子どもの心身の発達や教育課題を踏まえ早急に体育館に空調設備を設置すべきと考えるが市の見解は。

答 緊急に進めるべき重要な課題として可能な限り前倒しで進めていきたいと考えている。

問 実際に夏の体育館に行き状況を体感したとのことだが、率直な感想を伺う。

答 今夏の体育館は窓を開けてもなお蒸し暑く、大人でも長時間の運動は困難であると感じた。空調設備の早期整備の必要性を痛感した。



問 過大規模校や工事により運動場が使えないような教育課題を抱える学校から設置をするべきではないかと考えるが市の見解は。

答 各学校の状況をしっかりと踏まえたうえで、避難所としての地域バランスも考慮しながら、全市的なスケジュールを組んでいきたいと考えている。

市の歌と駅整備



11 住み続けられるまちづくりを



赤司 祥一
(つくし野)

市の歌の小中学校導入は

答 より積極的な活用を推進を図っていく

問 ちくしのコレクションとして登録されている5曲の市の歌を、小中学校で教えたり、運動会で踊ったりなど導入できないか。

答 今年度、市内小中学校にちくしのコレクションCDとつくしのロックンロールのダンス指導動画付DVDを配布し、運動会でのダンス、掃除や昼休み時間流す等、様々な場面での活用を校長会で依頼した。また、つくしのロックンロール吹奏楽版楽譜が完成したので、市内4高校にも提供を行い、授業や部活での活用等より積極



的な活用推進を図っていく。

問 JR二日市駅東口のロータリー中央にあるモニュメントへの時計設置など、JRと共同で改良できないか。

答 新つくしちゃんへの更新は、モニュメントの在り方を含め、関係団体などの意見も伺ったうえで検討していく。

問 天拝山駅の外観を紫色等に塗り替えるなど、市をPRできるものにJRと協議しリアルできないか。

答 JRが将来的に改修を行う場合には、市のPRに繋がるリアルとなるよう要請したいと考えている。

学校給食費



田中 允 (一)

無償化への考えは

答 情報収集に努め

然るべき対応を検討する



問 令和6年度の学校給食費の滞納状況や主な滞納理由は。

答 学校給食費の滞納件数は小学校・中学校それぞれ27件となっている。主な滞納理由は、経済的なものや給食費の支払いに対する意識の低さなどがある。

問 市長の学校給食費無償化の見解は。

市長 国が小学校の無償化を令和8年度から実施予定とされているが、現在のところ具体的な制度設計等が示されていないので情報収集に努めしかるべき対応ができるよう検討する。



県道の道路拡幅は

問 県道601号の道路拡幅は、以前から要望が上がっていたものの今日まで放置されたままになっている。県との協議や要望はどのように対応されているのか。

答 地元からの道路拡幅の要望もあり那珂県土整備事務所へ対策の検討をお願いしている。市としては地元の皆様と連携しながら県の事業化を促進するために協力し、離合困難箇所の解消に繋げていきたいと考えている。



公共交通の対策は

問 高齢化が進む天拝坂地区や杉塚の交通対策の現状と今後の計画の見解は。

答 西鉄バス南ヶ丘線及びカミリーヤ巡回福祉バスが運行されている。このうち、南ヶ丘線は、昨年、運転手不足を理由に路線廃止の申し出があったが、交通手段を守るため太宰府市とともに赤字補填を行い令和7年4月以降も運行を継続できている。現在、山家、筑紫、筑紫南地域で代替交通手段であるデマンド交通の導入に向けた検討を進めており、取組が具現化した後、二日市地域での公共交通のあり方も検討していく。

9月定例会 審議結果 (8月29日～9月26日)

条例・・・3件 (原案可決)

補正予算・・・5件 (原案可決)

報告・・・3件

その他・・・1件 (原案可決)

・工事請負契約の締結について

人事案件・・・1件 (同意)

・筑紫野市固定資産評価審査委員会委員 白石 誠氏

決算・・・12件 (認定)

専決処分・・・1件 (承認)

請願・・・1件 (採択)

・朝倉街道駅周辺の交通安全対策の実施を求める請願について

発議・・・1件 (原案可決)

・朝倉街道駅周辺の交通安全対策の実施を求める意見書

令和7年第5回9月定例会の審議議案等一覧 (賛否が分かれた案件のみを掲載)

議案等名	議員氏名	つくし野							市民会議							公明党			一	一	一	議長	採決結果
		横尾	赤司泰	高原	八尋	城	前田	榎木	赤司祥	上村	辻本	西村	白石	段下	吉村	春口	坂口	宮崎	山本	田中	古賀	佐々木	
認定第1号 令和6年度筑紫野市一般会計 歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○		可決

○→賛成、●→反対、棄→棄権、欠→欠席 ※議長は賛否が同数になった場合を除いて採決には参加できません。

筑紫野市議会

意見交換会

令和7年11月8日（土）
14：00～（2時間程度）

生涯学習センター 2階
さんあいホール

どんなことでもお気軽にお話し下さい。



市議会議員と市民の皆さんで
意見交換を行います。
QRコードからご意見を
お送りください。



次のページも
見てね！

意見交換のプログラム

- 13:30 受付開始
 14:00 開会あいさつ
 14:05 第1部
 事前にご意見をいただいた方の発言の時間
 14:50 休憩
 15:00 第2部
 受付でチェックしていただいた
 テーマ別発言の時間
 15:45 まとめ
 16:00 終了



これまで「議会報告会・意見交換会」は、テーマ別、団体別など開催方法を変えたこともありましたが、基本は7つのコミュニティ地域での開催が中心でした。議会からの報告の後、質疑、そして意見交換…という内容でしたが、事後のアンケートでは参加者からの発言時間が短いことへのご意見が多数ありました。

今回は、これまでの反省から、参加いただいた方からのご意見、意見交換の時間を多くとることにいたします。そして、大きな会場に各地域からの参加者が一堂に会することで、筑紫野市のこれからのについて、未来志向の意見交換ができるような場をつくりたいと考えております。



筑紫野市議会・議員一同

令和7年12月定例会

日	月	火	水	木	金	土
11/30	12/1	2	3 本会議	4	5 本会議	6
7	8	9 予算審査 常任委員会	10 常任委員会	11 常任委員会	12 常任委員会	13
14	15	16	17 本会議	18 本会議	19	20
21	22 本会議	23	24	25	26	27

※変更する場合があります。

・本会議は原則として午前10時に開会します。

・12月定例会の請願及び陳情の受付は11月26日(水曜日)正午までです。

市議会関係日程の
お知らせ

意見書を県及び市へ提出 朝倉街道駅周辺の交通安全対策の実施を求める意見書

朝倉街道駅周辺は、五差路と踏切が重なる構造で交通量も多く、歩行者・自転車・自動車が錯綜する危険な状況です。令和7年5月19日には、小学4年生児童が巻き込まれる重大事故が発生し、地域で以前から指摘されてきた危険性が顕在化しました。この危険を放置せず、再発防止と安全確保のため、緊急対策を早急に講じていただくことを、強く要望する意見書を県及び市に提出しました。

「意見書」とは？
意見書とは、議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。
議会は関係機関に意見書を提出して問題を解決するよう要望し、議会としての考えを表明することができます。



平井市長 原口議長



西鉄朝倉街道駅前付近

資産等報告書の審査結果について

筑紫野市政治倫理条例（以下「条例」という。）第4条に、市長、副市長、教育長及び市議会議員（配偶者、被扶養者及び同居の親族のものを含む）の毎年1月1日現在の資産、地位、肩書ならびに前年1年間の収入、贈与、もてなし及び税等の納付状況（以下「資産等報告書」という。）の提出義務を規定しています。

筑紫野市議会では、当該条例に基づき、資産等報告書の公表をしています。

この度、筑紫野市政治倫理審査会から資産等報告書の審査結果を7月30日に意見書として受け取りましたので、お知らせします。

対象者

報告義務者に関するもの	25人
報告義務者の配偶者に関するもの	20人
報告義務者の被扶養者及び同居の親族に関するもの	16人
	計61人

審査の結果

本年の資産等報告書については、その提出の遅滞はなかった。

明白な誤記、不正確な記載、その他不明な点等については確認の上、差し替え及び訂正または口頭での説明は速やかに行われた。

また、資産等報告書の記載を見る限り、虚偽と疑われる報告は見受けられなかった。

議会のタイムリーな情報を SNSで発信しています。



Facebook



Instagram

広報委員会

委員長
赤司 祥一

副委員長
春口 茜

委員

山本加奈子・榎木 孝一・佐々木忠孝・吉村 陽一

私がデザインしました!!

～表紙題字の作者紹介～



福岡県立武蔵台高等学校書道部2年

井上 穂乃花 さん

この題字は篆書という書体で書いています。これを書くにあたって私は、見た人に書道の魅力が少しでも伝わり興味を持ってくれたら良いなと思いました。このような貴重な機会をいただき、ありがとうございました。